

# 2 備える

- ▼非常持ち出し品や備蓄品の準備・点検をする
- ▼家族の連絡先や連絡方法、集合場所などを確認する

## 非常持ち出し品

避難所で2～3日過ごす想定で、家族構成を考えて必要な分を用意してください。いざというときにすぐ持ち出せるよう、袋にまとめて保管しましょう。

### 非常持ち出し品の例

- 食料品、飲料水
- 携帯電話充電器、モバイルバッテリー
- 医療品（消毒薬、ばんそうこう、包帯、常備薬など）
- 貴重品（預金通帳、印鑑、健康保険証など）
- 現金（小銭含む）
- 衣類（雨具、下着、防寒着、タオルなど）
- 懐中電灯、電池
- ヘルメット、帽子
- 軍手、手袋
- ウェットティッシュ
- 洗面用具
- マスク、体温計、アルコール消毒液、せっけん（ハンドソープ） など



感染症対策品も非常持ち出し袋に入れておきましょう

※乳幼児や妊婦、要介護者など、各家庭の家族構成によって必要なものが異なります

## 非常用備蓄品

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備え、生活に必要なものを最低3日分、可能であれば1週間分備蓄しましょう。

### 非常用備蓄品の例

- 食料品、飲料水（一人1日3リットルが目安）
  - 衣類（下着、タオルなど）
  - 懐中電灯、電池
  - トイレトーパー、ティッシュペーパー
  - 簡易トイレ
  - マッチ、ろうそく
  - カセットコンロ など
- ※飲料水とは別に、トイレや洗濯などの生活用水を確保するため、浴槽やポリタンクに水をためておきましょう

## 災害前の確認事項

- 災害時に必要なことを確認しておきましょう。
- ◆家族の連絡先・連絡方法
  - ◆171 災害用伝言ダイヤルの利用方法
  - ◆家族の役割分担（非常持ち出し品を運ぶ人、家の安全確認をする人など）
  - ◆非常時の集合場所 など

- ▼警戒レベルに応じて避難する
- ▼場合によって、分散避難を考える

## 避難所

各地区の避難所は、ハザードマップで確認してください。

市指定の避難所に避難者が密集すると、新型コロナウイルスの感染リスクが高まります。ハザードマップの浸水想定や建物の耐震基準を確認し、危険が小さければ分散避難を検討してください。

### 分散避難

- 災害の種類やタイミングに応じて、
- ◆安全な場所に住んでいる親戚や知人宅
  - ◆自宅の安全な場所
  - ◆地域の避難所
- など、最適な場所へ避難しましょう

# もしも今 災害が 起きたら

新型コロナウイルスの感染リスクが高い今、自然災害との複合災害に備えましょう。

問い合わせ 危機管理室 (☎② 8599)

- ▼ハザードマップで地域のリスクを調べる
- ▼災害情報をいつでも得られるよう、自分に合った情報源を確保する

# 1 情報を得る

## ハザードマップ

3月に洪水・土砂災害ハザードマップを改訂し、各家庭に配布しました。浸水想定区域や避難場所など、災害に関する各種情報を掲載しています。

家の近くの避難場所や経路などを調べておきましょう。

ハザードマップは、市ホームページからもダウンロードできます。



### ハザードマップ活用例

- ①自宅や学校、勤務先など関係する場所について、地図内に印を付ける
- ②避難場所までの経路を確認する
- ③地図を見ながら、実際に避難場所まで歩く
- ④地域の危険箇所（崖やため池など）を確認する



## インターネット

岡山県総合防災情報システム「おかやま防災ポータル」では、県内の気象情報や土砂災害危険度などをリアルタイムで掲載しています。



## LINE、メールマガジン

市公式LINEやメールマガジンでは、市のさまざまな情報を発信しています。警報や避難の情報など、災害に関することも即時お知らせしています。ぜひ登録してください。

登録はこちらのQRコードから

### 総社市公式LINE

友だち追加ボタンを押して登録してください

※事前にLINE利用登録が必要



### そうじゃメールマガジン

※読み取れない場合は、[t-soja@sg-m.jp](mailto:t-soja@sg-m.jp) に空メールを送信してください



## テレビ、ラジオ

ニュースの気象情報や避難勧告に注意しましょう。テレビではデータ通信（dボタン）を利用すれば各市町村の情報が入手でき、小型のラジオがあれば避難行動時にも受信できます。



# 3 行動する

## 警戒レベル

災害発生の危険度や避難情報は、5段階の警戒レベルでお伝えします。警戒レベル3が発令されたら避難に時間が掛かる人が、レベル4は危険な場所から全員が避難してください。

警戒レベル	とるべき行動	避難情報など
5	命を守る	災害発生情報
4	危険な場所から全員避難	避難勧告、避難指示（緊急）
3	高齢者らは避難	避難準備・高齢者等避難開始
2	避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	心構えを高める	早期注意情報（警報級の可能性）